

豊かな環境づくり大阪府民会議 令和6年度の取組み(案)

1 実施事業

○ **【新規事業】 新たな行動変容促進事業**

万博を契機に、府民ひとりひとりの脱炭素に向けた意識と行動変革への取組に重点化した事業を実施する。

令和6年度は、脱炭素エキシビション 365 における「SPOBY」や万博グリーンチャレンジアプリ等の利用促進により、府民の行動変容に寄与する。具体的には、次世代を担う若者を主なターゲットとし、府民会議会員である団体・企業におけるアプリ利用の促進や、大学への参加呼びかけを行うほか、集客イベントへの協力、イベントで配布する協賛品の提供を行う。

○アプリを活用して促進する行動の例

- ・階段の利用
- ・マイボトル利用
- ・歩行、自転車による移動
- ・公共交通利用促進
- ・リモートワーク活用 など

○イベントのイメージ

従業員の脱炭素貢献可視化に取り組む企業や若者が多く集まる大学等と連携した集客イベント。府民会議として出展・参加し、集客に協力。企業・団体が PR ブースを出展し、体験型ワークショップやライブイベント等、府民が脱炭素行動の意義や効果を楽しみながら学べる内容。イベント参加者は会場の引換所で、アプリ利用実績にもとづく付与ポイントに応じた特典(協賛品等)を受け取ることができる。

○ **おおさか3Rキャンペーン** **【分科会】**

府民や事業者の自主的な3Rの取組を促進するため、マイバッグをはじめ、マイボトル、マイ容器の使用等、一人ひとりができる3Rの取組を一斉に呼びかけ、気運の醸成を図るキャンペーンを実施する。

○ **学生エコチャレンジミーティング(万博×環境 未来を描こうプロジェクト)** **【分科会】**

令和2年度から引き続き活動するメンバーを中心に、2025年大阪・関西万博に向けた、若者による環境・まちづくり等の検討を行い、アイデアを集約・発信する。

○ **おおさかマイボトルパートナーズ** **【分科会】**

マイボトルの持参率向上と給水スポットの増加をめざして、引き続き、多くの分野の多彩なメンバーの充実に努めるとともに、メンバーと協働して、公共施設や集客施設における給水スポットの設置、イベント等におけるマイボトルの利用啓発、給水スポットの効果的な情報発信などに取り組む。

また、パートナーズ会議を定期的開催し、新たな取組みや情報発信手法等について検討し、実施する。

○ **ゼロカーボン・ダイアローグ**

脱炭素社会の実現等に向けた新しい発想と共感を広げることを目的として、府民の関心の高いテーマを設定することにより、環境の課題を共有し、意見交流を行う機会として開催する。

2 キャンペーンへの参加等

府民会議の事業や情報媒体を活用し、多くの企業・団体・個人を対象に、様々なキャンペーンやイベントへの参加・協力を呼びかける。

○ 「関西夏のエコスタイル」への協力

関西広域連合の提唱のもと、夏季において事務所・会議室の適正冷房(28℃)の徹底や、軽装の奨励などにより、省エネの一層の推進を図る。

期間:令和6年5月1日～10月31日

○ 「関西冬のエコスタイル」への協力

関西広域連合の提唱のもと、冬季において事務所・会議室の適正暖房(20℃)の徹底や、暖かい服装で体感温度を上げるなどにより、特にエネルギー消費量が増加する冬季における省エネ取組を引き続き行う。

期間:令和6年12月1日～令和7年3月31日

○ 環境教育等への協力

上記も含め、様々な環境教育等に関する取組に府民会議として協力をを行う。

○ おおさか環境賞への協力

自主的かつ積極的に他の模範となる環境の保全又は創造に資する活動に取り組んでいる個人・団体・事業者を顕彰する「おおさか環境賞」について、対象者を推薦するなど協力する。

○ 大阪府が後援するイベント・キャンペーン等への協力

大阪府が後援する環境関係のイベントについて、会員等に広く周知し、参加・協力を呼びかける。

○ 情報発信

SNS(X, Facebook)発信、会員団体・市町村への定期情報提供メール送付を実施する。